

指定管理業務のモニタリング評価結果

企業総務課

1 要旨

県営水道における指定管理者制度導入施設について、毎月の報告書や実地の立ち入りによりモニタリングを実施している。この度、令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）の業務が終了したため、業務の実施状況について評価を行った。

2 評価結果

(1) 広島西部地域水道用水供給水道（第2期2年目）

| | | | |
|-------------|---------|---|---|
| 対象業務 | | 広島西部地域水道用水供給水道 | |
| 指定管理者 | | 株式会社水みらい広島 | 2期目 H30.4.1 ~ R5.3.31 |
| 評価期間 | | 令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで） | |
| 総評 | | A | S：優良（要求水準以上の取組を実施している項目がある） A：良好（各項目の要求水準をすべて満たしている） B：要改善（各項目のうち要求水準を満たしていない項目がある） |
| 業務履行状況 | 項目 | 評価 | 評価内容 |
| | 1 運転監視 | ○ | 要求水準書に基づいた適正な運転監視が実施されている。 |
| | 2 水質管理 | ○ | 水質基準に基づいた適正な水質管理が実施されている。 |
| | 3 施設管理 | ○ | 事業実施計画に基づいた点検等が適正に実施されている。 |
| | 4 データ管理 | ○ | 点検結果や業務内容等の書類管理が適正に実施されている。 |
| | 5 委託・修繕 | ○ | 事業実施計画に基づいた適正な委託・修繕が実施されている。故障等臨時修繕への対応も適正に実施されている。 |
| | 6 その他 | ○ | 清掃，環境衛生管理，地域貢献等が実施されている。 |
| 品質向上等に向けた取組 | | <input type="checkbox"/> 宮島大元配水池整備工事中の直圧給水実施に係る影響やリスクについて，受水市と連携して訓練や対策工事を実施し，工事期間中も安定給水を行った。 <input type="checkbox"/> 浄水場内での発生汚泥の濃縮性不良の改善や，技術継承が困難な薬品注入量の管理をAIにより最適化することについて，関係会社と共同研究に取り組んでいる。 | |
| 提案項目への取組 | | <input type="checkbox"/> 双方向監視体制の構築に取り組むため，白ヶ瀬・三ツ石両浄水場の運転監視ができる人材育成，両浄水場で遠隔運転監視を可能とする機器設備の導入や通信環境の整備を行った。 <input type="checkbox"/> 浄水場の沈でん池において，藻類の繁殖が原因の臭気を抑制し，薬品使用量を減らすため，遮光ネットを設置した。 | |
| その他課題，要望事項等 | | <input type="checkbox"/> 白ヶ瀬浄水場と三ツ石浄水場の双方向監視体制の確立に向けて，通信回線の複線化等の残された課題に取り組むとともに，今回構築した体制において取り入れた技術や経験を活用し，更なる業務の効率化を推進すること。 | |

【評価基準】

- ◎：要求水準以上の取組を実施している
- ：要求水準をすべて満たしている
- ×：要求水準を満たしていない項目がある

(2) 沼田川工業用水道及び沼田川水道用水供給水道（第1期5年目）

| | | | |
|-------------|---------|--|---|
| 対象業務 | | 沼田川工業用水道及び沼田川水道用水供給水道 | |
| 指定管理者 | | 株式会社水みらい広島 | 1期目 H27.4.1 ~ R2.3.31 |
| 評価期間 | | 令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで） | |
| 総評 | | A | S：優良（要求水準以上の取組を実施している項目がある） A：良好（各項目の要求水準をすべて満たしている） B：要改善（各項目のうち要求水準を満たしていない項目がある） |
| 業務履行状況 | 項目 | 評価 | 評価内容 |
| | 1 運転監視 | ○ | 要求水準書に基づいた適正な運転監視が実施されている。 |
| | 2 水質管理 | ○ | 水質基準に基づいた適正な水質管理が実施されている。 |
| | 3 施設管理 | ○ | 事業実施計画に基づいた点検等が適正に実施されている。 |
| | 4 データ管理 | ○ | 点検結果や業務内容等の書類管理が適正に実施されている。 |
| | 5 委託・修繕 | ○ | 事業実施計画に基づいた適正な委託・修繕が実施されている。故障等臨時修繕への対応も適正に実施されている。 |
| | 6 その他 | ○ | 清掃，環境衛生管理，地域貢献等が実施されている。 |
| 品質向上等に向けた取組 | | <input type="checkbox"/> 大口受水企業の増量要望に対応するため，送水試験，送水ルートを選定・切替作業，濁度抑制の配水池清掃を実施した。 <input type="checkbox"/> 場内の薬品注入配管の曲がり部で詰まりが頻発するため，定期的な分解清掃に加え，配管ルートを直線化するよう指定管理者により布設替えを実施した。 <input type="checkbox"/> 浄水場内でピコプランクトンが増殖し水質悪化を招くことから，安定的に水質を改善し，濁度を管理基準値内で維持する運転管理方法を確立するため，関係会社と共同研究に取り組んでいる。 | |
| 提案項目への取組 | | <input type="checkbox"/> 新たに導入した水中ロボットを活用し，給水停止することなく，調整池等の内部点検及び清掃を実施した。 <input type="checkbox"/> 災害時等における危機管理にあたり，関係市と連携した高濁度時の薬品注入率を調査するための河川水質調査や，河川の水質事故を想定した浄水場や調整池での応急給水訓練等を実施した。 <input type="checkbox"/> 災害時や水質異常時における危機管理対応の強化を図るため，関連業者と災害時応援協定を締結した。 | |
| その他課題，要望事項等 | | <input type="checkbox"/> 水中ロボットを活用した調整池の点検・清掃等，効率的な施設の維持管理に努めているが，今後も施設の維持管理に新技術を積極的に導入し，更なる業務の効率化を推進すること。 | |

【評価基準】

- ◎：要求水準以上の取組を実施している
- ：要求水準をすべて満たしている
- ×：要求水準を満たしていない項目がある